



校外

通学路合同点検 防犯

令和4年度

東玉川小学校校外委員

通学路合同点検とは

- 「世田谷区通学路交通安全プログラム」に基づき実施
- 4年に1回、警察や道路管理者、教育委員会、学校、PTAと連携して行う。
- 各校で実施した合同点検の内容を踏まえ、教育委員会で必要な対策を検討・決定。
- 令和5年度3月に世田谷区のホームページで決定した対策を公表予定。

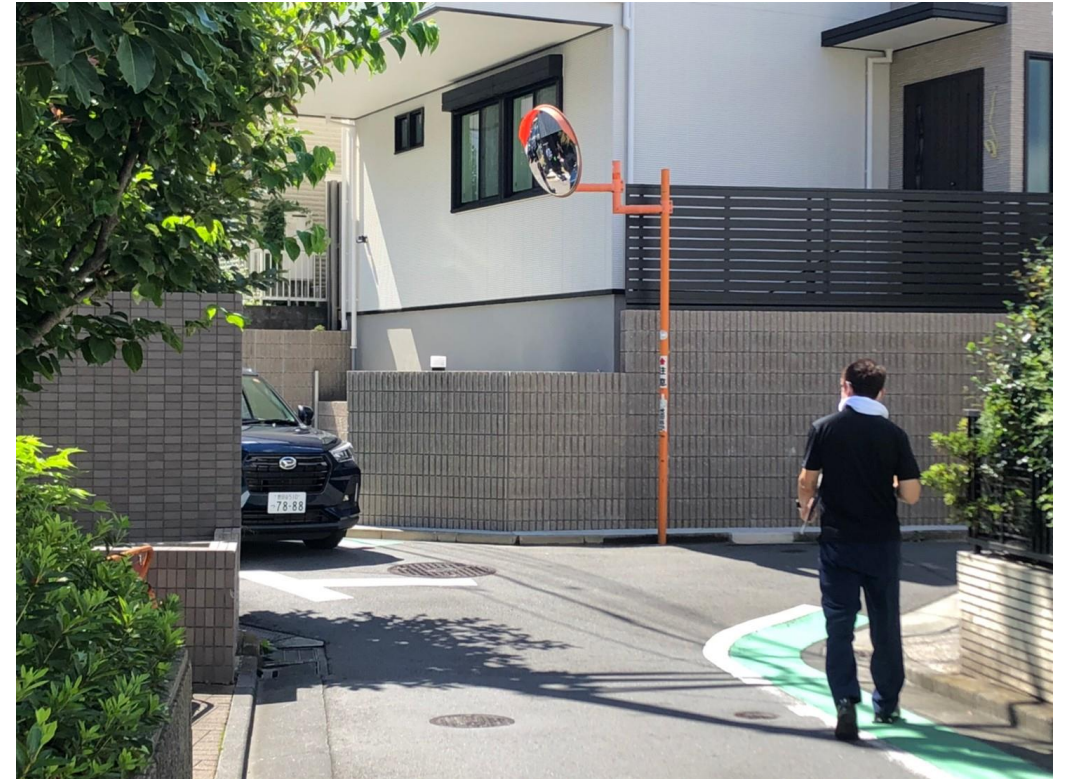
点検箇所

- ① 日銀社宅横の坂
- ② 第2公園
- ③ 自由通り
(東玉川1-22・23)
交差点



①日銀社宅横の坂 問題点

- ・ 自転車の一時停止無視、スピードの出しすぎ、左側通行無視。
- ・ 見通しが悪く、カーブミラーが見にくい。



日銀社宅横の坂 対策

- ・「自転車は左側通行」の注意喚起
表示を検討

⇒ 自転車STOPの路面標示を設置予定。

(世田谷区教育委員会より)



- ・カーブミラーは車ドライバー用の
為、角度は変更出来ない。



- ・グリーンベルト上を歩くよう指導。

②第2公園 問題点

- ・坂下からスピードを出して通行する車有り。
- ・坂上から通行する自転車もスピードが出やすい。
- ・登校時間の工事車両の無断駐車。



第2公園 対策

- ・登校時に旗振り当番を置き、見守りを強化。
- ・工事業者の無断駐車を発見した場合は、玉川警察に通報可。

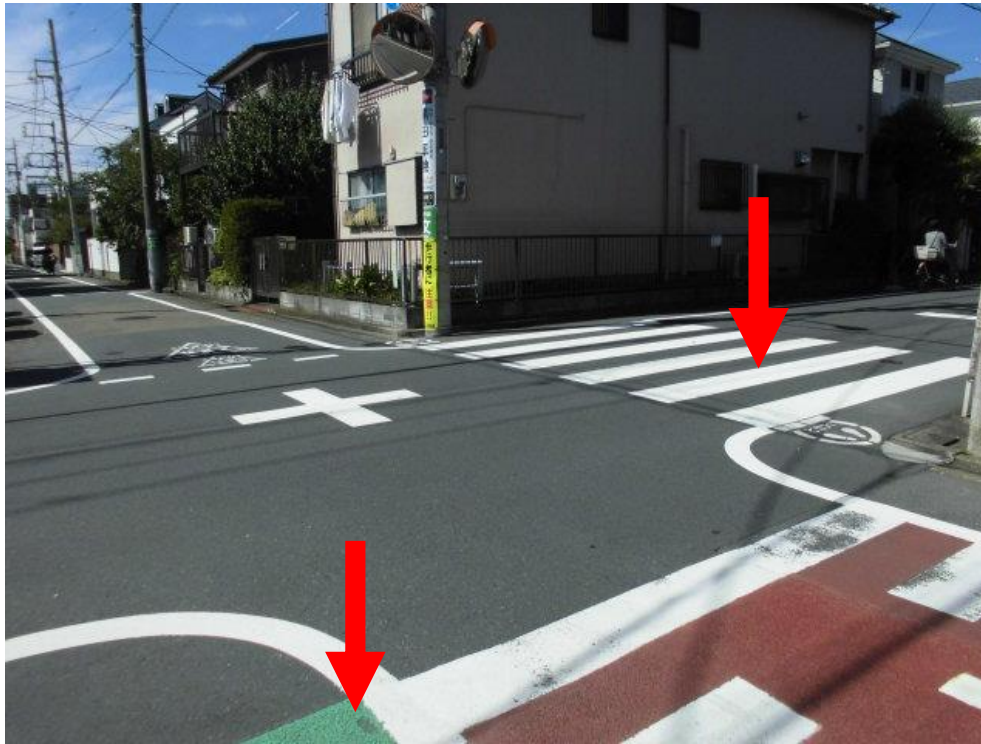
⇒玉川警察交通執行係が、取り締まりと管内工事現場視察を強化。

（世田谷区教育委員会より）



③自由通り(東玉川1-22・23 2-18)交差点 問題点

- ・自由通りを渡る際、見通しが悪い。
グリーンベルトから続く横断歩道ではない。

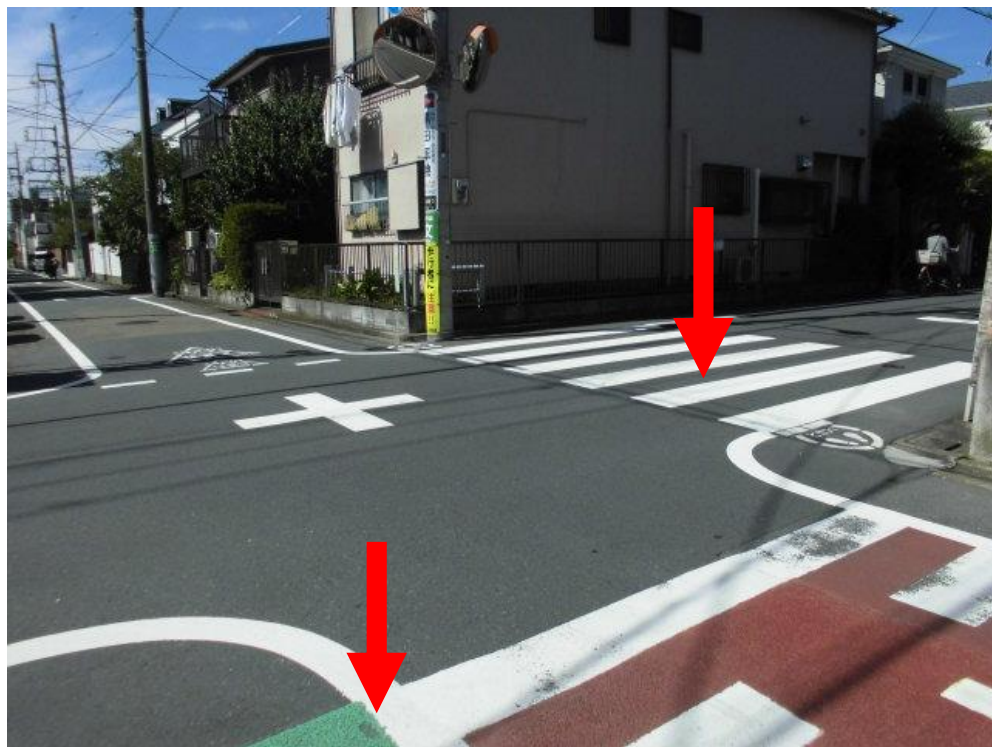


- ・看板の色褪せ。



③自由通り(東玉川1-22・23 2-18)交差点 対策

- ・必ず横断歩道、グリーンベルト上を渡るよう指導。



※自由通りの信号機や横断歩道の設置については、「信号機設置の指針」や「交通規制基準」の原則から外れるため難しいという見解。(H24,27, 30年度と同じ見解)

- ・新しいものに交換済み。

(世田谷区教育委員会より)



学区全体 問題点と対策

問題点

- 自転車のマナー違反、一時停止無視などの交通違反が目立つ。
- 朝の通学時間にグリーンベルト上に工事車両が駐車し通学路をふさいでいる場合がある。

対策

- 交通安全教室、自転車教室での指導を強化。
- こどもをまもろう110番の取り組みの継続。
- 道路使用許可は9時からのため、朝の通学時間帯に駐車している場合は110番可能。